

みつみ保育園・みつみ幼稚園（認定こども園みつみ） 保育・教育課程

保育・教育理念		認め合い、高めあい、育ちあう保育・教育の実践					
保育・教育方針		生きる力の基礎を育む さまざまな人との関わりを深める中で、人への信頼感と自己の主体性の形成を促す。 様々な環境との相互作用を通して、豊かな心情・意欲・態度の育成を促す。					
保育・教育目標		健全なこころとからだの育成 (1) げんきなこころとからだの育成 (2) やさしいこころの育成 (3) がんばるこころの育成					
社会的責任		人権尊重	説明責任	情報保護	苦情処理・解決		
幼稚園・保育所機能を有機的に作用させて安心・安全の提供を図る。		乳幼児の人権を守るものとしてすべての行動を律する	保護者地域に対して、保育の公開、説明会の実施などにより、保育内容を明らかにする	業務上知り得た個人情報、正当な理由なく使用しない。	苦情解決運営規程に基づき苦情の解決を図り、業務改善の礎とする。		
☆発達過程 6年齢（0～5）で構成するが、その過程は、保育所保育指針の8区分で捉え、ひとりひとりの育ちに合わせて援助と環境構成をくむ。			☆地域の実体とそれに対応した事業 丹波市の「こども園基本計画」に基づいて、親の就労に左右されることなくすべての就学前の乳幼児に就学前の保育・教育の提供を図る。障害児保育、病児保育、延長保育、一時保育、子育て支援事業を実施する。				
子どもの保育目標	0歳児	・生命の保持・情緒の安定の確保 ・離乳の完了と歩行開始に向け、健やかな成長の促し		3歳児	・基本的生活習慣の自立の促し・言葉を使ったコミュニケーションを楽しむ ・遊びや経験を通じた興味・関心の受け止め・ルール・マナーを守る		
	1歳児	・安定した生活の中での基本的生活習慣の確立 ・探索活動の促し・友達への関心の広がりへの導き		4歳児	・生活への主体的な関わりへの促し・生活の中で自分を表現させる促し ・生き物、食べものの大切さを知る・みんなで一つのことに取り組む喜びを知る		
	2歳児	・基本的生活習慣の主体的な取り組みの促し・遊びを通じた丈夫な体作り、友達関係の促し・自分の思いを伝える・ルール・マナーの気づき		5歳児	・生活に主体的に関る・生活の中で自分を表現する・生き物、食べものを大切にする・みんなで一つのことに一生懸命に取り組む		
保育の内容 (養護：生命の保持と情緒の安定 教育：幼稚園教育要領及び保育所保育指針の5領域)							
年 齢		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
養護	生命の保持	・基本的生活習慣の芽生えを大切に育てる ・生活リズムを整える	・保育者との信頼を深め、愛着関係を育む	・生活や遊びの中で自我の育成を育む ・体調管理を行う	・基本的生活習慣が身につくように援助する ・運動機能を高める	・体調の変化に気付く ・運動量に伴い活発に活動できるように配慮する	・健康に関心を持ち生活に必要な習慣を身につける
	情緒の安定	・発達過程を把握して応答的なふれあいや言葉掛けを行う	・スキンシップを図り、保育者との関わり心地よさや安心感を与える	・子どもの気持ちを受け入れて共感しながら継続的に信頼関係を築く	・主体的な活動を促す環境を整え、探索意欲が高められるように見守る	・多様な経験を通し、自己肯定感を育み、自信とともに友達などの信頼を獲得する	生活リズムに応じた活動内容の調和を図る。
教 育	健 康	・清潔になることの心地よさを感じる	・身の回りの簡単なことを自分でしようとする気持ちが芽生える	・生活の中で援助してもらいながら自分でできたことに喜びを感じる	・身の回りを清潔にし、生活に必要な活動を自分でしようとする	・自分の身体に関心を持ち、異常を感じたら自分から保育者に知らせる	・室内外の危険な物や場所、危険な行動を知り、気をつけて活動する
	人間関係	・特定の保育者との関わりにより信頼関係を育む	保育者や友達に関心を持ち真似をしたりして自分から関わろうとする	・生活や遊びの中で順番を待つなどの決まりがあることを知る	・友達と簡単なルールのある遊びをする中でルールを守る	・友達と共同で遊具などをを使い、楽しく遊んだり大切に使うことを学ぶ	・遊びや行事を通してともだちを応援したり力を合わせる大切さを知る
	環 境	・色々な環境の中で五感を豊かに育む	・好きな玩具や遊具に興味を持って関わり、様々な遊びを楽しむ	自然等に触れることで好奇心や探究心を深める	・身近な動植物に親しみをもち世話をする中で命の不思議さ尊さを学ぶ	・身近な素材を使って考えたり試したり、工夫しながら遊ぶ	・生活や遊びの中で地域に関心を持ち、行事等に楽しく参加する
育	言 葉	・保育者の働きかけにより声を出したり応えようとする	・話しかけややりとりの中で声や言葉で気持ちを表そうとする	・生活や遊びの中で簡単な言葉でのやりとりを楽しむ	・友達の話を聞いたり保育者に質問したり、興味を持った言葉のイメージを楽しむ	・保育者や友達との会話を楽しみ、相手に伝わるように話す工夫をする	・人の話を聞いたり、身近な文字に触れたりして言葉への興味を広げる
	表 現	・土や水等の素材に触れて感触を楽しみ、感性を育む	・保育士と一緒に歌ったり、手あそびをしたりリズムに合わせて体を動かしてあそぶ	・保育士や友達と遊ぶ中で自分なりのイメージをふくらませ楽しんで遊ぶ	・色々な素材や用具に親しみをもち、友達と工夫して遊ぶ	・音楽に親しみをもち、友達と歌ったり合奏したりして一つのものを作り上げる楽しさを味わう	・自分のイメージを動きや言葉等で表現したり演じて遊ぶ楽しさを味わう
食 育	食を営む力の基礎	・離乳から食べることへの移行食べる意欲を育む	・食材に興味を持つ	・意欲的に食べるようになる	・みんなで食べることの楽しさを知る	・食べることにより、すべての命の大切さを知る	・三食表に興味を持ちながら食事をする
健康支援		○健康・発育・発達状態の把握 ○心身状態や家庭生活、養育状態の把握 ○年間保健計画 ○内科・歯科検診 ○病児・病後児対応					
環境・衛生管理		○施設内外設備用具等の清掃・消毒・安全管理・自主点検 ○ぎょうちゅう検査					
安全対策・事故防止		○避難訓練（毎月）消火訓練 ○交通安全 ○救命救急研修					
保護者、地域等への支援		○子育て相談 ○子育て情報の発信 ○子育て教室 ○施設機能の開放 ○ボランティア受け入れ					
研修計画		○幼児教育研修 ○行政関係研修 ○音楽あそび研修 ○体操研修					
小学校との連携		○3校区小学校との連携（体験入学・教師間連携） ○保育要録の送付					
特色ある保育		○音楽あそび（鼓笛） ○体操教室					
地域の行事への参加		○谷川駅前夏祭り ○さんなんぼらんていあまつり ○たんばゴーゴーフェスタ ○高齢者施設・障害者施設訪問					
異年齢交流		クラスを超えて交流を図り、小さな子へのいたわり、大きな子へのあこがれ等を育む					

本課程は、幼稚園教育要領、保育所保育指針に基づき、本園の特色を加味して作成した。（平成22年4月1日より）